

(公表用様式)

業務再点検結果報告

組織名	関東森林管理局 利根沼田森林管理署	連絡先	0278-24-5355
所管する業務の概要	国有林野の管理・経営		

1. 基本的な心構え・行動			
・現在行っている取組や工夫		・点検によって得られた課題とその改善策	
○電話の応対の際、呼び出し音 3 回以内の迅速な対応に心がけるとともに、担当者への取り次ぎは内容を的確に把握し、たらい回しにならないよう心がける。 また、すぐ回答できない場合は、相手を待たせないよう、連絡先を聞いて一旦電話を切り、なるべく早くかけ直す。		○担当者が出張等により業務状況の把握ができない場面があり、相手を待たせた場合があった。各担当者の業務予定の把握をきめ細かに行き、迅速に対応できるよう各職員の予定を共有化する。	

2. 政策・事業等の企画立案・推進			
・現在行っている取組や工夫		・点検によって得られた課題とその改善策	
○発注見通しの公表や、入札結果の公表について、ホームページへの掲載を実施。		○入札結果の公表について、速やかに掲載されていない状況が見受けられることから、チェック体制を見直しするとともに発注事項の状況を把握するチェックリストを活用する。	
○新たな入札制度（造林事業等の総合評価）の導入に伴う担当職員及び請負業者への早期周知の実施。		○本入札制度導入に当たって、担当職員、受注者への周知はおおむね実施できたが、今後、受注者に対して入札説明書等を適切に説明できるよう対応する必要がある。	

○治山工事計画について、地元からの要望等の把握。	
--------------------------	--

3. リスク管理			
・現在行っている取組や工夫		・点検によって得られた課題とその改善策	
○各業務の懸案事項について、各担当ごとに整理・明確化をし、職員間の情報共有化を実施。		○懸案事項を共有化することにより、関連する担当者相互の連携が可能となり広い視野で検討できるようになった。	
○署内の業務において保安林関係の手続きが必要な業務を計画的に実施できる体制づくりを確立する。		○入札結果（不落）により申請期間、区域の変更があることをふまえ、工事計画と保安林手続きのスケジュール管理を徹底する。	
○国有林内の遊歩道の利用者の安全確保のため、市町村発行の「広報誌」に「国有林からのお願い」のチラシを掲載し注意喚起を行う。		○利用者の多い遊歩道には注意看板を設置し、危険木の処理を進めることにした。遊歩道を貸付している市町村では、利用者への安全確保の重要性が認識され、年次的に予算措置が図られつつある。	

4. 食の安全に関する取組			
・現在行っている取組や工夫		・点検によって得られた課題とその改善策	
（※該当する組織のみ記載。該当がない場合は(4)食の安全に関する取組の欄を削除し、(5)その他の重要な取組を(4)に繰り上げてください。）			

5. その他の重要な取組

・ 現在行っている取組や工夫	・ 点検によって得られた課題とその改善策
○発注業務等に係る入札公告の内容及び附属する関係書類のチェック体制の見直しを実施。 具体的には、チェックリストにより担当課長及び発注担当者による二重チェックを実施。	○軽微な発注事務において、チェックリストが使用されていない場合があったことから、全ての発注業務においてチェックリストを作成し、発注事務の状況を把握する。